

国際ロータリー 第2500地区 第4分區
遠軽ロータリークラブ
THE ROTARY CLUB OF ENGARU, AREA 4, RID2500
第3038回例会記録
日時: 2022年 8月25日(木)12:30~
会場: ホテルサンシャイン2F
司会: 石井 朋子 SAA④
★開 会 点 鐘: 高井 一博 会長
★国 歌: -
★Rソング: それでこそロータリー
★四つのテスト: -



2022-2023年度 国際ロータリーテーマ

2022~2023 Weekly Report No. 7

本日のプログラム

9月 ゲスト 北海道森林管理局
1日(木) 卓話 網走西部森林管理署長
12:30~ 中島 朝長 様

9月 ゲスト卓話
8日(木) 遠軽町ALT(外国語指導助手)
12:30~ ニコルソン・クリスティ 様

次回のプログラム

久木 佐知子 RID2500 ガバナーズスローガン: ともに紡ごう! ロータリーの未来へ
高井一博遠軽RC会長スローガン: 奉仕しよう 現在(いま)そしてあすにむけて

会長報告 高井 一博 会長②

本日はゲスト卓話という事でメトロプラザ・タルコディネーター(館長)であります太田晃正様をお迎えしております。太田様にはメトロプラザオープンを明日に控え、大変お忙しい中お越しいただき大変ありがとうございます。後程よろしくお願いたします。

先週はガバナー公式訪問例会で、クラブ協議会も含め会員皆さんには大変お疲れ様でした。あらためて皆様のご協力に感謝申し上げます。

さて、1969年に落成しました遠軽町福祉センターがメトロプラザのオープンにより廃止となります。現在も当クラブの事務局所在地ですが、1970年5月~1978年6月迄は福祉センターがクラブの例会場であったという記録があります。53年という長い期間に亘り芸術文化、そしてあらゆるイベント等の拠点施設に「ありがとう」と感謝の意を表します。尚、明日のメトロプラザ開館記念式典にはクラブとして私も出席いたします。

ウクライナで孤児増加~ロシアによるウクライナ侵攻から半年が経ち、そのウクライナの首都キーウに拠点を置くある支援団体は3月の設立以降、東部や南部などで親をなくした子供約600人を支援してきたといします。

死亡した市民の数などから、この支援団体は親を失った子供たちが少なくとも5,000人いると推測し、両親のどちらかが残った子供には住居や食料を提供し、両親を失い身寄りがいない子供は、法律事務所などを介して里親に引き渡す措置が取られています。また協力者らと連携し、ドイツ、イタリア、ポーランドに避難させることもあるといします。

子供たちの心の傷は、(1)泣き続ける (2)口をきかなくなる (3)突然怒り出す—などの形で表れる。数か月待って感情が表に出ようになってから、カウンセラーなどによるケアを始める。

家計を支える親が亡くなった場合は、政府や支援団体からの支援金だけでは生活が難しく、困窮するケースがある。この団体は、企業からの寄付金で活動資金を賄っているが十分ではない。スタッフによると「資金があればもっと多くの子供を助けられるのに」と共に「スタッフの数も足りずケアも十分とは言えない」と声が上がっています。

今も戦禍の地に早急に平穏な日々が訪れる事を願うばかりです。



幹事報告 乾 淳 幹事③

1. 第4分區ガバナー補佐 久保元様(雄武RC)より、ガバナー公式訪問終の礼状。
2. 地区大会の出欠締切は本日です。
3. 第27回花火大会実行委員会より協賛金の礼状と当日のスケジュール表が届いています。
4. 本日、例会終了後、理事会を開催致します。

委員会報告

◇木村 一則 社会奉仕委員長⑤

9月3日の花火大会に家庭学校の生徒を招待、町のバスで送迎をします。生徒たちの出迎えと見守りのご協力を頂ける会員は19時までに、当委員会委員は準備等のため18時30分までに、それぞれ湧別川河川敷せせらぎ公園へご来場下さい。

◇前島 英樹 青少年奉仕委員長⑥

第43回遠軽RC旗争奪中学校野球大会日程:

9月4日(日) 10:00 決勝戦 11時頃閉会式
10:30 集合 於: えんがる球場

・集合写真撮影予定: 欠席者は9月1日まで連絡を

【名前後の○数字は写真とその中の番号】

本日のプログラム ゲスト卓話

ゲスト紹介 (プロフィール参照)

ロータリー情報委員 本間 克明 君⑦

メトプラザのオープンに向けて

遠軽町芸術文化交流プラザ〔メトロプラザ〕

指定管理者 遠軽商工会議所

館長 太田 晃正 様①

【報告】太田様は登壇されると拍子木を取り出し、2回たたかれ(2丁といいます：写真)、卓話開始の合図とされました。想像したよりも鋭い音が例会場に響き渡り、集中力が高まったような気がいたします。

「明日26日にはメトロプラザがいよいよ開館いたします。ロータリー様からは2台の受像機をご寄付いただくなど、多くの遠軽町民の方々のご尽力により開館に漕ぎ着けました。ありがとうございます。これから落としの経験はありますが、いささか緊張しております。スタッフたちも未経験の若い者たちばかりで、大変緊張しています。プロのスタッフを入れることも検討されましたが、すべて未経験の初心者ばかりです。これから舞台の経験を積んで技量を上げていってくれるものと期待しておりますが、皆様方が音楽や演劇などを楽しむとき、その裏で音響や照明のスタッフたちが懸命になって作業している姿も想像して頂けると有難く思います。」

この後、以前勤められていた札幌の厚生年金ホール舞台の床の一部を手に取りながら、中島みゆきと松山千春のデビュー前の演奏が素晴らしかったこと、舞台上で演じられる人形浄瑠璃が操作する人間が消え、あたかも人形自体が演じているように見えてくること、ロータリーの国際大会のお手伝いもしたこと、などを話されました。

「照明が良かったね、などと言われることは昔はいいことではありませんでした。歌や演劇が良かったといわれることが音響や照明の役割だからです。でも現在は大いに褒めることにしています。

国際ロータリーのテーマは“イマジン”ですね。イマジンはビートルズのジョン・レノンの曲で8月によくかけられる歌です。そのビートルズが来日した時、会場となった武道館でお手伝いを



しました。わずか30数分の演奏であつというまに終わりましたが、ものすごい歓声のために肝心の歌声が全く聞こえませんでした。

それでも国際的なアーティストのコンサートにかかわること

ができ、とても感動しました。

当時、日本の武道の聖地である武道館で『河原乞食』のビートルズがコンサートを行うとはなにごとか、との意見が大真面目に展開されるなどの状況でしたが、このコンサートをきっかけに人々の意識、文化も大きく変わっていきま

した。」さらに差別を受けていた黒人ミュージシャンたちが舞台の袖で注射を1本打ってから演奏を始めたこと、子供時代進駐軍からギブミーチョコレートといってお菓子をねだったこと、東京駅の2代にわたる靴磨きのこと(就職シーズンには行列ができる)、ジャズ喫茶のことなどを話されました。

最後に、「30年ほど前に町民ミュージカルが行われました。多数の町民が参加し、音楽もオリジナルという素晴らしいものです。負担が大変だったので1回だけで終わってしまいました。これを是非復活させたい。エンディングの場面が目につかんでいます。3～400人の子供たちが問いかけます。『皆さんはこの遠軽が好きですか。豊かな川のある遠軽が好きですか。がんばう岩のある遠軽が好きですか。おじいさん、おばあさん、遠軽が好きですか。僕たち私たちがこの遠軽が大好きです!!』そして背景に虹が現れ紙吹雪が舞い緞帳が下がっていく。大拍手が巻き起こる!!!」

残念ながら会員の心の準備ができておらず、そこで拍手を打てる者が誰もいませんでした。ですので改めて拍手をやり直して卓話が締められました。【メディア委員会】

ニコニコBOX

2022-23年度合計125,000円☆閉会点鐘：高井一博会長☆今月会報担当：棚橋 忠委員 2022-23_07th-02

出席報告	例会日	会員数	出席計算 会員数	出席者数	メイク アップ	出席率	無断欠席	編集・発行：メディア委員会 委員長：加藤幸徳 副委員長：東海林勉 委員：上田 稔 佐藤直也 棚橋 忠 前島英樹 山田荘一
	8月18日	40	38	27	1	73.2%		
須藤順一 出席委員長⑧	8月25日	40	38	27		71.1%		

2022-2023年度 国際ロータリー

会長：ジェニファー E.ジョーンズ(カナダ)
第2500地区ガバナー：久木 佐知子(旭川西RC)
第4分区ガバナー補佐：久保 元(雄武RC)

遠軽ロータリークラブ www.engaru-rc.com

会長：高井一博 副会長：藤田礼三
会長エレクト：高橋義詔 幹事：乾 淳
会計：島田光隆 S A A：石井朋子
直前会長：本間克明 事務局員：岡本奈津美
◇1959年9月12日創立/1959年11月7日認証

Rotary

【事務局】〒099-0415 北海道紋別郡遠軽町岩見通南2丁目 遠軽商工会議所内
Tel 0158-42-5201 Fax 42-5134 E-mail: info@engaru-rc.com
【例会場/日】北海道紋別郡遠軽町大通北1丁目 ホテルサンシャイン Tel 0158-42-1151 毎週木曜日12:30～13:30 *第3木曜日は夜間例会 18:00～(19:00)